

概要

国道28号は、神戸市を起点として徳島市にいたる総延長約199kmの幹線道路で、淡路島内の経済、産業活動、地域の生活道路として大きな役割を果たしてきました。近年、交通量の増加や地域開発などから、洲本市街地をはじめとして交通混雑が発生し、地域の人々の生活にも影響を及ぼしています。

洲本バイパスは、神戸淡路鳴門自動車道洲本ICと洲本市街地のアクセスを強化し、通過交通を市街地からバイパスに転換させ、交通混雑の緩和を図るため計画された延長6.0kmのバイパス道路です。

平成10年5月に大野～納間（延長0.7km）、平成12年4月には宇山～大野間（延長2.9km）を開通いたしました。現在は、残る炬口～宇山間(延長2.4km)の開通を目指して整備を進めています。



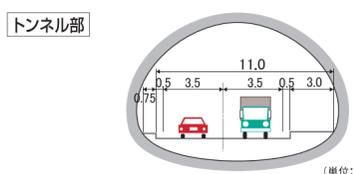
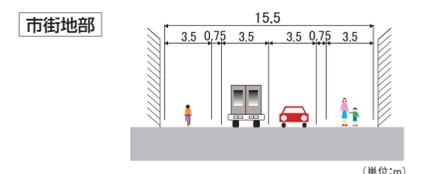
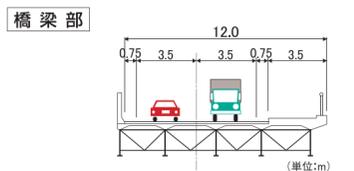
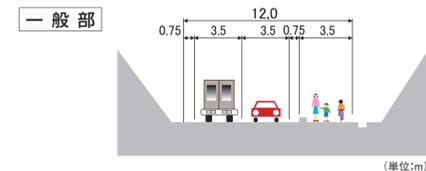
計画諸元

区間	洲本市 炬口～納
延長	6.0km
規格	第3種第2級
車線数	2車線
設計速度	60km/h
最急縦断勾配	5.4%
最小曲線半径	150m

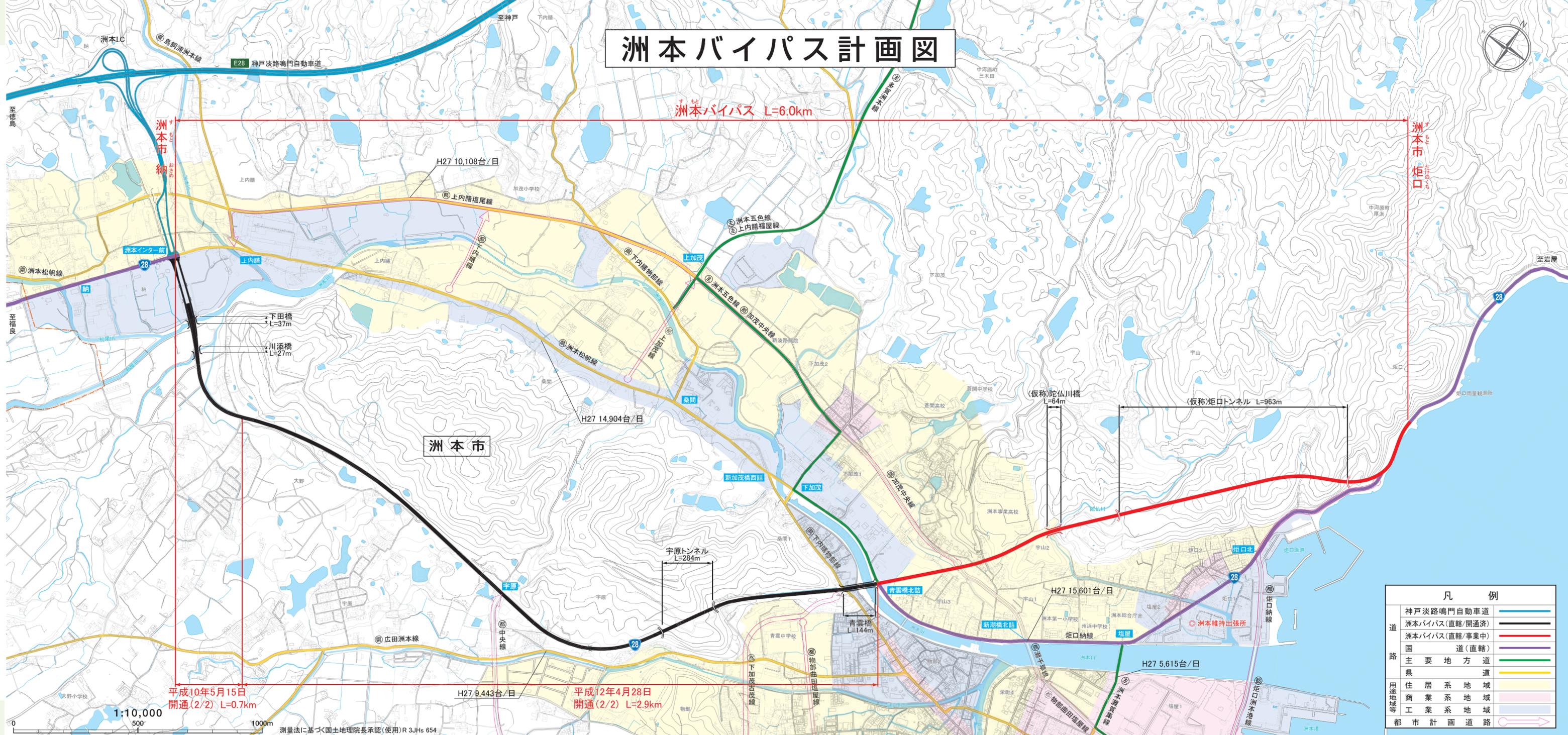
事業の経緯

昭和48年～52年	調査
昭和54年12月	ルート承認
昭和57年6月	都市計画決定
昭和60年度	事業化
昭和63年度	用地着手
平成元年度	工事着手
平成10年5月15日	大野～納間供用 L=0.7km
平成12年4月28日	宇山～大野間供用 L=2.9km

標準断面図



洲本バイパス計画図



凡例

神戸淡路鳴門自動車道	
洲本バイパス(直轄/開通済)	
洲本バイパス(直轄/事業中)	
国道(直轄)	
主要地方道	
県道	
用途地域等	
住居系地域	
商業系地域	
工業系地域	
都市計画道路	